

白洲アズサ

トリニティ総合学園、補習
授業部所属。

友人のヒフミと限定グッズ
を買いに行く途中、不良生
徒に難癖をつけられるが、
これを撃退。

後日、不良生徒の逆恨みに
よりヒフミが拉致。脅迫材
料とされ、呼び出される。

ザザザザ

アハ...



はあ...っ

はあ...っ

オイル...

オイル...

ズズズズ

あれえ？
もしかして
もう限界？

ん、ぐ……っ……

この間の威勢はどこ
いったのかなあ？



ブル……

ズ
ズ
ズ
ズ

ブル……

っ……これ、くらい……
大した事じゃ、ない……！

強がって
バレたから

オイル……

ズ
ズ
ズ
ズ

オイル……





ほら、休みたいなら
そう言いなよ

代わりにお友達で
遊んであげるからさ



ヒフミには手を
出さないでくれ……!!

……ッ!

私に恨みが
あるんだらう……っ

これ以上ヒフミに
用はないはずだ……!!

オイル……

ズ
ズ
ズ
ズ

オイル……



お前が逃げたりしないように必要でしょ？

わ、私は逃げないし抵抗もしない！

だからヒフミを傷付けないでくれ……ッ！



アハ...

ズズズズ

アハ...

なら、頑張って
まんこ締めときなー？

ツ.....!

アハ...

ズズズズ

アハ...



それ落としたりしたら大事な
お友達の身体に、今後の
人生めちやくちやになるような
タトウー彫ってあげるから

な……ッ!?

アハ...

ザザザザ

アハ...





ほら、どんどん強くしてやるから頑張れー？

……ッ!?

く、う……ッ♡

ピクッ

ピクッ

グイッ
グイッ



ツツ!!

ピクピク

ピクピク

チクッ
チクッ



はあ、っ……！

はあっ……



.....っ

あーあ、
落とすなって
言っただのになー？



それじゃ向こうに
やっちゃっていか
って連絡しよつかい

ツ!
!?



ま、待ってくれ！
ヒフミはお前達に
何もしてない！

手を出したのは
私で、ヒフミは
一緒にいただけだ……！！



よくわかってるじゃん、
全部お前のせいだよ

っ……

何も考えずに手を出した
せいで酷い目に遭うなんて、
お友達が可哀想にね？

や……っ、やめてくれ……!!
やるなら私で
いいはずだ……っ!



ふーん、自分で
責任取るって事？

まさか、おしやれなる
タトウー彫ってあげる
なんて思ってたないよね？



二度と人前で肌晒せなくなるような、
汚い便所タトゥーだけど……

それでもお友達の
代わりになるつもり？

……か、かまわない……っ、

私のせいでヒフミをそんな目に
遭わせるわけにはいかない……っ！



んー、
どうしよっかなー？

……っ

そんなにお友達が大切な
だつたら、尚更そつちを
めちやくちやにしてあげたく
なつちやうんだけどお……



それじゃあ
こうしようか

お前が私達の仲間に
なるなら、お願い
聞いてあげる

な、なかま……？



あ、もちろん対等な関係
だなんて思わないでね

お前は最底辺の
したつぱとして扱うから



命令は絶対

……っ

何言われても口答えせずに
従う奴隷になるなら、

お友達じゃなくてお前に素敵な
タトゥープレゼントしてあげる



……わ、わかった……

仲間……、奴隷に
なるから……ヒフミを
解放してくれ……!



ト、トリニティ総合学園、
補習授業部所属……

白洲、
アズサ……っ……！



今日から……し、したっば
として、お世話になる……

っ、
……なり、ます……!



わ、私はカースト最下層の
奴隷として、人以下の扱いを
受け入れ、ます……っ！

ストレスが溜まっているなら
サンドバッグに……っ、

催した時は便所として……っ、
好きに使って、ください……っ！



よ、よろしく
お願い、します……っ！





あ……っ、
アズサちゃん!

ヒフミ!

大丈夫か、
ヒフミ……っ！

わ、私は大丈夫ですよ

アズサちゃんこそ、
怪我を……！！



これくらい
気にしなくていい

すまなかった、ヒフミ、
……私が迂闊だった
せいで危険な目に……



謝らないで
ください!

こ、この通り、
無事でしたから……!!





……ああ、そうだな

ヒフミが無事で
本当によかった……!!



.....う.....



わ、私の事より
アズサちゃんですよ！

早く手当
しないと……！



ありがとう、ヒフミ

でも、本当に
大した事ないんだ



そ、そう、ですか……？

……



それじゃあ
帰ろう、ヒフミ

は、はい……!

